

【SNS を用いた位置特定】 Axon Vibe

①要約：

この発明は、位置特定を活用した SNS ベースのアクション会社のものです。GPS を使って位置情報を特定する際には、誤差や制約がありますが、大都市では特に正確性に課題があります。この発明は、ユーザーの位置関係や重複時間をスコア化することで、より正確な位置特定を試みています。さらに、SNS データを解析して位置情報を特定する手法も用いています。

②目的：

この発明の目的は、SNS を利用してユーザーの位置情報を特定することです。特定した位置情報を活用することで、個人の行動パターンや関係性を理解し、それを基にサービスや情報の提供を行うことが可能となります。

③新規性：

この発明の位置特定の手法の新規性は、GPS 情報だけでなく SNS データも活用し、位置をより正確に特定する点にあります。SNS の記載内容から物言葉を解析し、それに基づいて位置を特定することで、従来の位置特定手法では困難だった正確な情報を得ることができます。

④独自性：

この発明の独自性は、位置特定におけるスコア化手法や SNS 情報の活用方法にあります。特定した位置情報を数値化することで、ユーザーの関係性や重複時間を容易に把握できます。また、SNS の情報を解析して位置を特定する手法も他社にはない独自のアプローチです。

⑤経済価値：

この発明の位置特定の技術は、マーケティングや広告、ロケーションベースサービスなど、さまざまな業界で活用が期待されます。特定した正確な位置情報を基にした個別のターゲット広告やパーソナライズドなサービス提供は、企業にとって大きな経済価値を生むことができます。また、位置特定技術の進化により、より効率的な交通やビジネス展開が可能となり、社会の経済効率向上にも寄与することが期待されます。